

# 顕彰事業の審査結果について

平成17年から会員（都府県方面遊協）の行った優れた社会貢献事業を顕彰する「社会貢献大賞」を実施し、マスコミ始め内外に多くの感動と反響を与えてきた。

第4回の「社会貢献大賞」については、平成20年1月から12月までの一年間に行った社会貢献活動を対象として、昨年同様、都府県方面遊協が実施した事業のほか、規模は小さくとも地域への貢献度の高い支部組合や組合員ホールの事業を、事業の実施主体ごとに募集した。

## 1. 募集結果

2月末日に申請をメ切った結果、35都府県方面遊協から90件の申請があり、内訳は、都府県方面遊協が実施したもの34件、支部組合が実施したもの25件、組合員ホールが実施したもの31件であった。

昨年は35の都府県方面遊協から、実施主体別に、都府県方面遊協34件、支部組合24件、組合員ホール19件、合計77件の申請であり、組合員ホールが実施した社会貢献活動の申請が増えたのが特徴といえる。

## 2. 審査結果

3月19日の常任幹事による第1次事審査会を経て、3月25日に「社会貢献活動審査委員会」（塩川正十郎委員長、脇田直枝委員長代行）が開催され、企画の獨創性、実施効果、継続性、地域からの期待度などをもとに審査し、第4回社会貢献大賞の顕彰事業を決定した。

社会貢献大賞の和歌山県遊技業協同組合「福祉関係施設への備品等寄贈」事業をはじめ、審査の結果と顕彰事業の詳しい事業内容については、この「社会貢献活動年間報告書」に記載されているので、会員相互

の共有財産として今後の活動の貴重な資料として活用していくこととする。

なお、結果的に顕彰には至らなかったものの、高く評価され、最終審査にノミネートされた事業は以下の通りである。

### ○都府県方面部門

- ・新潟県遊技業協同組合  
（事業名）「送迎用福祉車両購入補助」事業

### ○支部組合部門

- ・岐阜県  
岐阜市娯楽遊技業振興協同組合  
（事業名）「老人ホームに対する慰問でパチンコの出前」事業

### ・愛媛県

- 新居浜遊技業協同組合  
（事業名）「災害時における被災者に対する応急救護活動」事業

### ○組合員ホール部門

- ・静岡県  
株式会社 アプリイ  
（事業名）「聴導犬を応援するアピエル基金」事業

### ・愛媛県

- 有限会社 善  
（事業名）「ビーチを救え！ストップ・ザ・CO2エコカップの開催」事業



第4回社会貢献大賞の申請書